

## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 日和産業株式会社  
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	25,686	18.8	91	78.7	150	67.8	106	67.5
2022年3月期第2四半期	21,620	12.0	429	24.9	466	15.9	326	16.0

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 125百万円 ( 62.6%) 2022年3月期第2四半期 335百万円 ( 13.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	5.86	
2022年3月期第2四半期	16.89	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	29,956	17,428	58.2
2022年3月期	29,046	17,409	59.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 17,428百万円 2022年3月期 17,409百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		6.00	6.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	6.9	300	154.9	400	84.5	200	71.7	11.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	20,830,825 株	2022年3月期	20,830,825 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期2Q	2,718,918 株	2022年3月期	2,718,918 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	18,111,907 株	2022年3月期2Q	19,311,948 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの第7波が到来したものの、活動制限が緩和へと進み景気回復の動きが期待されました。しかし、海外との金利格差による急激な円安の進行やウクライナ情勢の長期化等を背景とした物価の上昇により、依然として先行き不透明な状況にあります。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、ロシアのウクライナ侵攻による供給不安が続く中、米国での天候不順による作柄悪化懸念から、価格は高騰しております。副原料である大豆粕は、主原料のとうもろこしと同様に、天候不順による大豆の生産量減少見込みから価格は上昇を続けております。外国為替相場につきましては、米国での利上げに加え、日本の金融緩和政策により日米の金利差が拡大し、大幅な円安となっております。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、猛暑等による生産量の減少から価格は上昇しました。鶏肉相場は、輸入価格の上昇や堅調な需要に加え、猛暑による生産量の減少から前年を上回る価格で上昇を続けております。豚肉相場は、鶏肉相場と同様に、輸入価格の上昇と猛暑による生産量の減少により、前年を上回る価格で安定して推移しております。牛肉相場は、外食需要の伸び悩みから横ばいで推移しております。

このような状況のなか、当社は4月と7月の2度にわたり、配合飼料価格の値上げを行いました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高256億86百万円（前年同期比18.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は91百万円（前年同期比78.7%減）となり、経常利益は1億50百万円（前年同期比67.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6百万円（前年同期比67.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

## 飼料事業

飼料事業では、前年に引き続き4月と7月に続けて値上げを行ったことから、売上高は248億90百万円（前年同期比19.2%増）となりましたが、原材料価格が上昇したため、セグメント利益（営業利益）は2億2百万円（前年同期比64.8%減）となりました。

## 畜産事業

畜産事業では、豚肉相場が前年同期より上昇したことから、売上高は7億96百万円（前年同期比8.4%増）となりましたが、飼料価格の高騰のため、セグメント利益（営業利益）は27百万円（前年同期比45.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億10百万円増加し、299億56百万円となりました。これは、主に現金及び預金が27億81百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が22億円、原材料及び貯蔵品が10億54百万円増加したことによるものです。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億91百万円増加し、125億27百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が8億7百万円増加したことによるものです。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ19百万円増加し、174億28百万円となりました。これは、主に繰延ヘッジ損益が54百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,617,584	4,836,448
受取手形及び売掛金	10,580,819	12,781,088
商品及び製品	141,536	185,321
仕掛品	349,223	453,075
原材料及び貯蔵品	2,535,556	3,589,736
その他	1,024,209	1,267,051
貸倒引当金	△377,456	△482,239
流動資産合計	21,871,473	22,630,483
固定資産		
有形固定資産	5,603,173	5,762,135
無形固定資産	7,953	7,562
投資その他の資産		
長期貸付金	1,203,298	1,259,807
破産更生債権等	1,809,044	1,778,281
その他	807,843	729,852
貸倒引当金	△2,256,526	△2,211,418
投資その他の資産合計	1,563,659	1,556,522
固定資産合計	7,174,786	7,326,220
資産合計	29,046,259	29,956,704
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,858,870	6,666,275
短期借入金	4,269,000	4,269,000
未払法人税等	99,829	68,205
賞与引当金	100,531	99,407
その他	1,121,270	1,219,260
流動負債合計	11,449,502	12,322,148
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	20,542	21,256
資産除去債務	82,080	100,080
固定負債合計	186,862	205,576
負債合計	11,636,364	12,527,725
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	13,898,113	13,897,868
自己株式	△722,067	△722,067
株主資本合計	17,091,921	17,091,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259,990	225,287
繰延ヘッジ損益	57,983	112,016
その他の包括利益累計額合計	317,974	337,303
純資産合計	17,409,895	17,428,979
負債純資産合計	29,046,259	29,956,704

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	21,620,323	25,686,974
売上原価	20,158,095	24,351,576
売上総利益	1,462,227	1,335,398
販売費及び一般管理費	1,032,662	1,243,939
営業利益	429,564	91,458
営業外収益		
受取利息	10,124	11,415
受取配当金	9,970	12,735
売電収入	27,373	29,758
為替差益	34,729	26,131
その他	31,069	37,612
営業外収益合計	113,268	117,654
営業外費用		
支払利息	28,181	28,169
支払手数料	15,868	15,533
売電費用	12,163	11,121
設備修繕費	19,602	1,821
その他	328	2,268
営業外費用合計	76,144	58,913
経常利益	466,688	150,198
税金等調整前四半期純利益	466,688	150,198
法人税等	140,508	44,132
四半期純利益	326,180	106,066
親会社株主に帰属する四半期純利益	326,180	106,066

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	326,180	106,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,032	△34,703
繰延ヘッジ損益	16,132	54,032
その他の包括利益合計	9,100	19,329
四半期包括利益	335,280	125,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,280	125,395
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。